

平成30年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆事業所自己評価・・・・・・・・（事一①～⑨）

小規模多機能居宅介護 あつとホーム和楽

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 15 日 (17:20 ~ 18:50 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	5人	1人	人	10人

前回の改善計画
・ 利用開始前の事前情報の把握はミーティングや会議により職員間で情報共有していく。 ・ 新規利用者の場合、利用者の担当職員が中心になり関わりを深めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ 新規利用者の情報共有に関しては、個別のケース台帳に情報収集し職員間で情報共有を心掛けた。事前面接にて知りえた情報で全職員で周知に努め関わりをもち初期支援がスムーズに行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	4	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	4	6			10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	4			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	6			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・ 事前に本人、家族の意向、身体状態等は情報共有している。新規利用者にはサービスに慣れていただけるよう座席の配慮を行ったり、他利用者との会話の橋渡しを行いながらコミュニケーションがスムーズに図れるように配慮している。環境や生活習慣にも配慮し不安感を減らすよう声掛け対応を行った。 ・ 送迎時には在宅療養手帳の記載の内容や、サービス利用時の様子を家族に伝えている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・ 職員により情報の把握ができていない部分があったり知識不足なところがありケアの統一がされていないことがあった。 ・ ミーティングに参加できなかった職員の情報収集が理解不足となったことがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・ 利用開始前の事前情報の把握はミーティングや会議により職員間で情報共有していく。 ・ 新規利用者は環境や生活習慣に配慮し関わりを深めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成31年2月15日（17:20～18:50）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	5人	3人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「月下美人の会」を年間予定を立て定期的に開催する。</li> <li>・連絡ノートや介護ノートを活用しながら、本人の意向をメモに残しミーティングで共有する。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「月下美人の会」はノートを上手く活用して定期的にはできなかったが、本人の思いや希望を伝えることができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		7	3		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		9	1		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		9	1		10
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3	4	3		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々の利用者との関わりの中でやりたいことなどを聞き出すよう会話を心がけ、関わった内容を他の職員にも伝えている。</li> <li>・日々の会話の中や入浴時や訪問時など1対1での会話のできる時間を大切に、信頼関係を構築、深めていくことができた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「月下美人の会」はノートを上手く活用している反面、定期的に開催することができなかった。</li> <li>・「～したい」と目指した目標を立てても、1対1で話しを聞くことができなかったり、認知症状にて理解できない利用者もいた。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務優先でなく、職員が役割分担をしたり周りの動きをみて、声をかけあい利用者に関わる時間を優先していく。</li> <li>・連絡ノートや介護ノートを活用しながら、本人の意向やメモに残しミーティングで共有する。</li> <li>・「月下美人の会」を行事の度に開催する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 15 日 ( 17:20 ~ 18:50 )

3. 日常生活の支援

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	人	人	10人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者に関わる時間を日常業務の中で確保し「以前の暮らし方」の情報を一つずつ増やせるよう努力する。</li><li>・職員同士で利用者の対応について随時確認し、本人の体調に合わせた安全なケアを行っていく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・担当職員を中心に本人の意向を傾聴しながら関わる時間を持つように心がけた。</li><li>・介護士、看護師がそれぞれの職種を生かしたケアを行い情報共有することができた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	6	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	4			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	1		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	6			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	5	1		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・本人と関わる時間を大切にし、若い頃の生活歴や趣味、家での役割を話して頂ける関係性が持てた。</li><li>・本人の残存機能を生かしながら状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の介護ができています。その時々表情や身体状態を観察しながら変化などに気を配り職員間で情報共有しながら安全なケアができた。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・新規利用者で関わりがまだ浅く「以前の暮らし方」が10個以上把握できていない人もいます。</li><li>・主訴の把握が難しい利用者や性格的におとなしい利用者の声にならない声をしっかりと言語化できていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者に関わる時間を日常業務の中で確保し「以前の暮らし方」の情報を一つずつ増やせるよう努力する。家族からの情報も得られるよう努力する。</li><li>・職員同士で利用者の対応について随時確認し、情報を共有して安全なケアを行っていく。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 15 日 (17 : 20 ~ 18 : 50)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、江口、佐藤、渡辺、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	9 人	人	人	10 人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで培ってきた人間関係が途切れることなく、地域の中で安心して生活していけるよう情報発信していく。</li> <li>・夏祭りを中心とし、年間行事予定に地域の方も参加できるようにチラシの配布箇所を広げていく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中で安心して暮らせるよう、今までのつながりを大切にすることができた。</li> <li>・地域住民や民生委員が気軽に足を運んでもらえるよう、ボランティア訪問や夏祭りに声をかけ利用者との交流を図ることができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	7			10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	6			10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	1		10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		4	5	1	10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス利用中に本人のご近所さんがお茶を飲みに来られ、一緒に過ごされつながりが保たれている。</li> <li>・行事やボランティア訪問の際、近隣住民にもチラシを配布し、足を運んでもらうことで地域とのつながりも保たれている。</li> <li>・近隣郵便局に利用者の絵などの作品を展示してもらい、地域に向けて情報発信することができた。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地域が広範囲のため民生委員や地域資源の把握が難しい。</li> <li>・利用者の高齢化、認知症状の重度化により全利用者の地域とのかかわりが難しくなっている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで培ってきた人間関係が途切れることなく、地域の中で安心して生活していけるよう情報発信していく。</li> <li>・夏祭りを中心とし、年間行事予定に地域の方も参加できるようにチラシを配布し、さらにポスターを張って情報発信する。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 20 日 (17:20 ~ 18:50)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	3人	人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「在宅療養手帳」を上手く活用し事業所⇔家族間で情報共有する。</li> <li>・体調やニーズに応じ通い・泊り・訪問サービスを柔軟に組み合わせ提供していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の体調やその時の状況に応じて臨機応変に「通い」→「訪問」に切り替えたりと柔軟な対応ができた。</li> <li>・介護保険外のサービス利用を利用している利用者は継続できるように支援できている。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	5	3		10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	4			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7	3			10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	3			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との結びつきが強い方には面会が多くあり、穏やかな雰囲気迎え、気兼ねなく会話ができるように心がけた。</li> <li>・ニーズに応じて柔軟なケアが提供でき、家族からも感謝された。</li> <li>・日々の体調の変化があれば職員間で話し合い本人、家族の意向に添ってサービス提供できた。</li> <li>・年間を通じてドライブや花鑑賞、夏祭りなど年間行事以外にも外出することができた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域的に社会資源は乏しいが、行きつけの理美容院の利用や馴染みの知人のなど、利用者によって温度差がある。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者によって温度差はあるが、地域の資源が継続利用できるような支援していく。</li> <li>・体調やニーズに応じ通い・泊り・訪問サービスを柔軟に組み合わせ支援していく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 20 日 ( 17:20 ~ 18:50 )

6. 連携・協働

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生下校時の見守り隊を継続し、地域の子供達や地域住民と触れ合う機会を確保していく。</li> <li>自治会の祭り（春・秋まつり）への参加や市内の小規模多機能型居宅介護事業所の夏祭りを中心とした交流会を継続していく。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>天候の良い日は職員と利用者が屋外に出て見守り隊として、地域の子供達や地域住民と触れ合うことができた。</li> <li>自治会の祭りや市内の小規模多機能型居宅介護事業所の祭りに参加し、それぞれに交流ができた。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		3	6	1	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		2	7	1	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	4	4	1	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	7	2		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の春・秋祭りへの参加をし、地域の方と触れ合い交流ができた。</li> <li>市内の小規模多機能型居宅介護事業所の夏祭りに参加し他の利用者の方と交流することができたり、他の事業所と情報交換もできた。</li> <li>小学生の下校時の見守り隊に協力できた。</li> <li>包括支援センター主催の地域ケア会議に出席し地域住民に小規模多機能型居宅介護のサービスを紹介できた。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域包括支援センター主催の地域ケア会議への出席は業務の都合にて参加人数が限られている。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会への祭り（春・秋祭り）への参加や市内の小規模多機能型居宅介護事業所の夏祭りを中心とした交流会を継続していく。</li> <li>小学生下校時の見守り隊を継続し、地域の子供達や地域住民と触れ合う機会を確保し、いつでも気兼ねなく来訪できる雰囲気づくりをしていく。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 20 日 ( 17:20 ~ 18:50 )

7. 運営

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	4人	3人	人	10人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・次年度も町内会に加入し、地域の情報収集を継続し関わりを深めていく。</li><li>・運営推進会議の中で出た意見を速やかに取り入れ運営に反映していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・町内会に加入し地域の情報収集ができ関わりを持つことができた。</li><li>・運営推進会議の中で出た提案は速やかに対応したことで地域住民にサービス事業所の周知ができた。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	5	2		10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	1		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2	6	2		10
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		6	4		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・町内会に加入し地域との関わりを持つことができた。</li><li>・運営推進会議は定期的に開催しており、その中で出た意見を速やかに吸い上げ対応できた。</li><li>・地域の郵便局に利用者の製作した作品を飾らせてもらい、法人の広報誌を含め、和楽かわら版で情報発信が行えた。</li></ul>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・近隣住民も高齢化しており、地域の情報を得にくくなってきている。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域に必要な拠点であるために、町内会に継続して加入し地域の情報収集し関わりを深めていく。</li><li>・運営推進会議の中で地域の情報や意見を取り入れ運営に反映していく。</li></ul>



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 20 日 ( 17 : 20 ~ 18 : 50 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6 人	3 人	1 人	人	10 人

前回の改善計画	・事業所内外研修には積極的に参加できる体制を整え、職員の資質向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・研修委員会を中心に年間研修予定に添って事業所内の研修に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	3	2		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	3		10
③	地域連絡会に参加していますか		2	7	1	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	5	1		10

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・研修委員会が計画した年間の研修スケジュールに沿って実施できた。外部研修には一人か二人で参加し、伝達研修をという形で情報共有できた。 ・リスクマネジメントについて、事故・ヒヤリハットは記録に残し、職員間で検証・検討し再発防止に努めている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・法人内研修や事業所内研修は充実しているが、通常業務を優先してしまい参加できる研修が限られている。 ・リスクマネジメントに取り組んでいるが、同じ利用者でヒヤリハットを繰り返しているケースがある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・事業所内外研修には積極的に参加できる体制を整え、職員の資質向上に努め、リスクマネジメントに積極的に取り組む。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 31 年 2 月 20 日 ( 17:20 ~18:50 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 岡村、山屋、五十嵐、長谷川、佐藤、丸山、飛田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	7人	人	人	10人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・年間研修計画にて虐待、プライバシー保護等の研修を継続していく。</li><li>・成年後見制度について関係職員だけでなく、全職員が理解できるように周知していく。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の意向を傾聴することで、ゆったりした介護が提供できた。</li><li>・年間計画に沿った研修を行ったことで職員のスキルアップにつながった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10				10
②	虐待は行われていない	10				10
③	プライバシーが守られている	7	3			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	5			10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	4			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・初回面接時に個人情報管理について本人、家族の同意を確認し管理している。</li><li>・同性介護を希望される利用者がある場合は本人の意向を大切に配慮した介護を行っている。</li><li>・身体拘束、虐待、プライバシー保護についての研修を行い周知している。</li><li>・成年後見制度について全職員が理解できるよう研修を行い周知している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者本位の介護を心がけるも、重度認知症による理解力の低下や難聴によりコミュニケーションがとりにくいケースでは支援者本位になることがある。</li><li>・「待っててください」「動かないでそこにいてください」等、スピーチロックに気を付けなくては行けないが、意識しないとでていることがある。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・年間研修計画にて虐待、身体拘束、プライバシー保護、等の研修を継続していく。</li><li>・成年後見制度について全職員が理解できるように周知していく。</li><li>・支援者側本位ではなく、利用者本位のケアを心がける。</li></ul>	

外部評価 地域かかわりシート①

- 外部評価（地域かかわりシート①）は、A～Fまでの6項目となります
- 項目Aについては「事業所自己評価」をお読みいただき、適当と思われる箇所に☑を記入ください。わかりにくい場合は、運営推進会議当日に事業者から説明がありますので、空欄のまま持参し、当日記入いただいても結構です。
- B～Fの項目については、当日までに下記チェック項目の適当と思われる箇所に☑を記入し、運営推進会議当日に持参してください。
- 当日は、運営推進会議メンバーの記入したチェック箇所を集計しながら、ご意見をいただく予定です。
- 下記チェックに基づき、当日お聞きしたい内容は、各項目の「できている点」「できていない点」「次回までの具体的な改善計画」の3点です。
- 地域かかわりシートへの皆様のご意見は、事業所の質の向上につながり、皆様の地域にとって必要な拠点となるために大変重要です。事業所を育て、認知症になっても、介護が必要となっても、安心して暮らし続けることができる町をともにつくるために、ご理解、ご協力をお願いします。

A. 事業所自己評価の確認（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤スタッフ全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ ※常勤とは週32時間以上勤務の職員（正規・嘱託・臨時職の別ではない）			
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されて実施していることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい			
3	前回の改善計画に対して、具体的な取組みが行われていましたか？ 【前回の改善計画】 ・今後もより多くの地域の方より事業所を理解して頂けるよう、かわら版の回覧地区を少しずつ広げていく。			
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？			

B. 事業所のしつらえ・環境（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？ 【前回の改善計画】 ・利用者は勿論、家族や地域の方が気軽に立ち寄り居心地の良い場所となるよう、職員は笑顔の対応を心がけていく。			
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？			
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？			
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？			
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？			

C. 事業所と地域のかかわり（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を継続していく。</li> <li>・ボランティア訪問の際に「喫茶わらく」を開き、地域住民からも足を運んでもらい交流を図る。</li> </ul>			
1	職員はあいさつできていますか？			
2	事業所は、地域の方に知られていますか？			
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？			
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？			

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	<p>前回の改善計画について取組んでいましたか？</p> <p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で地域の情報交換をする時間を設けたり、情報収集の機会を確保する。</li> <li>・利用者が地域に気軽に出向いて行ける機会を増やしていく。</li> </ul>			
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？			
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？			
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？			
4	利用者以外のご近所の方の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			

E. 運営推進会議を活かした取組み（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ・運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら地域密着型サービスとして地域に情報発信していく。			
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？			
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？			
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？			

F. 事業所の防災・災害対策（該当部分に✓を入れてください）

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？			
	<b>【前回の改善計画】</b> ・事業所の総合避難訓練など、可能な範囲で地域住民の参加を募っていく。 ＊毎年、三条市水害対応総合防災訓練に参加している。			
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？			
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？			
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？			

以上で終了です。ありがとうございました。

平成30年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

◆外部評価（地域かかわりシート②）・・・（地②-1～6）

◆小規模多機能居宅介護「サービス評価」総括表

小規模多機能居宅介護 あつとホーム和楽

外部評価 地域かかわりシート② (結果まとめ様式)

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	5		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	5		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	5		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・職員の個別評価も回覧用に準備しており、時間のない中、全職員できちんと取り組まれていた。
- ・夏祭りや訪問ボランティアでの唱歌を聞かせていただき、職員の皆さんの笑顔や対応は素晴らしいと思う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・より多くの地域の方から事業所を理解して頂けるよう、和楽かわら版の回覧地域を広げることができ、地域に情報発信できたのではないかと。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・地域包括支援センターや居宅介護支援事業所との連携により新規登録者はあったが、特養入所等で登録者の増減がなかった。新規受け入れの情報共有については職員間でミーティングを行い、情報収集の理解不足をなくしてほしい。
- ・近隣郵便局に作品を展示してもらったり、情報発信はできている。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・和楽という施設がどんなところか認識してきている中で、まだ情報が行き届いてない地域があると思う、今後も何らかの方法で情報発信を継続して行って欲しい。

【改善計画】※後日記入

- ・今後もより多くの地域の方に事業所を理解して頂けるよう情報発信していく。
- ・ミーティングなどこまめに行い、職員間で情報共有していく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		1
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・利用者は勿論、家族や地域の方が気軽に入れる雰囲気はある。
- ・職員もいつも笑顔で迎え入れてくれる。
- ・玄関からはいると嫌な臭いはせず、調理している美味しい匂いがして、家庭的な雰囲気を感じる。

【前回の改善計画】

- ・利用者は勿論、家族や地域の方が気軽に立ち寄り居心地の良い場所となるように職員全員笑顔の対応を心がけていく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・夏祭りやボランティア訪問がある時、参加させてもらったらとても居心地がよく、この雰囲気は継続して行って欲しい。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・利用者が居心地の良い場所となるよう、テーブルの位置を変えたり、整理整頓を心がけていく。
- ・外側のドアだけ自動にして、中側のドアは常に開けて入りやすい雰囲気をつくる。



C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4		1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4		1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の方には積極的にかかわり、ボランティア訪問の際はご案内して施設に来ていただき、利用者様、職員と一緒にお茶をのみながら会話を楽しむことができた。
- ・小学生の帰りの見守り隊は天候が不安定で実施できる日が少なく残念だった。

【前回の改善計画】

- ・利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を継続していく。
- ・ボランティア訪問の際は「喫茶わらく」を開き、地域住民から足を運んでもらい交流を図る。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・「見守り隊」を継続することで地域の子供達も地域の高齢者を大切に思う気持ちになればいいと思う。
- ・ボランティア訪問の回数をもっと増やし喫茶わらくで地域の方と触れ合う機会が増えるといいと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を積極的に継続していく。
- ・ボランティア訪問の際に「喫茶わらく」を開き地域住民からも足を運んでもらい交流を図る。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4		1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	5		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4		1

<p><b>【上記5つのチェック項目に関する意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春祭りや秋祭りに職員が連れてこられ利用者様たちの喜んでいる姿をみて感心する。</li> <li>・季節ごとのドライブなど、利用者の意向を大切にしていると思う。</li> <li>・利用者が地域に出向くことは難しいと思う、散歩くらいはできるのか。</li> </ul>
<p><b>【前回の改善計画】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で地域の情報交換をする時間を設けたり、情報収集の機会を確保する。</li> <li>・利用者が地域に気軽に外出して行ける機会を増やしていく。</li> </ul>
<p><b>【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の地域住民も高齢化となっていており、集会所に集まるときも畳に座れないという意見があり、椅子をいくつか用意することになった。</li> </ul>
<p><b>【改善計画】※後日記入</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で地域の情報交換をする時間を設けたり、情報収集の機会を確保する。</li> <li>・利用者が地域に気軽に外出して行ける機会を増やしていく。</li> </ul>

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4	1	
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・運営推進会議の中では事業所が本当によくやっていることが伝わる。
- ・利用者の状態やサービス利用状況は会議の中での報告でよく理解できる。事故報告などはそこまで注意していてもあることは仕方がないと思う。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら、地域密着型サービスとして地域に情報発信していく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の高齢化でだれか困ってる方がいたら情報を発信してもらい、サービスなどにつなげていけるといいと思った。

【改善計画】※後日記入

- ・運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら地域へ情報発信していく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	5		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	5		
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	1	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域で防災訓練は行っていない。
- ・三条市の防災訓練には参加した。

【前回の改善計画】

- ・事業所の総合訓練など可能な範囲で地域住民の参加を募っていく。
- ・毎年、三条市水害対応総合防災訓練に参加している。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・これからも、三条市の水害対応総合防災訓練に参加して頂ければいいと思う。

【改善計画】※後日記入

- ・事業所の総合避難訓練など、可能な範囲で参加を募っていく。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 さかえ福祉会	代表者	高橋 一夫	法人・ 事業所 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>『支援を必要とする人、支援をする人、すべての人が常に笑顔で、お互いに思いやりを持ってすごせるように笑顔の実現』を法人の基本方針としている。</li> <li>サービス利用時も自宅にいるような和やかで穏やかに過ごしていただけるよう心がけ柔軟なサービスを行っている。</li> <li>地域との交流を大切にし地域行事、施設の行事への参加を積極的に行っている。</li> </ul>
事業所名	あっとホーム和楽	管理者	飛田 玲子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	1人	1人	人	人	2人	人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後もより多くの地域の方より事業所を理解して頂けるよう、和楽かわら版の回覧地区を少しずつ広げていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>より多くの地域の方から事業所を理解して頂けるよう和楽かわら版の回覧地域を広げることができ、地域に情報発信できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>和楽という施設がどんなところかまだ情報が行き届いてない地域に、今後も何らかの方法で情報発信を継続して行って欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後もより多くの地域の方に事業所を理解して頂けるよう情報発信を継続していく。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者は勿論、家族や地域の方が気軽に立ち寄り、居心地の良い場所となるよう、職員は笑顔の対応を心がけていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員はいつも笑顔で迎え入れてくれたし嫌な臭いはせず、調理をしている美味しい匂いがして、家庭的な雰囲気を感じた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏祭りやボランティア訪問がある時、参加させてもらいとても居心地がよく、この雰囲気は継続して行って欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が居心地の良い場所となるよう、整理整頓を心掛けたり、中側のドアは常に開けて置き、入りやすい雰囲気をつくる。</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を継続していく。</li> <li>ボランティア訪問の際は「喫茶わらく」を開き地域住民から足を運んでもらい交流を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア訪問の際は一緒にお茶を飲みながら会話を楽しむことができた。</li> <li>「見守り隊」は天候が不安定で実施できる日が少なく残念だった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア訪問が増え地域の方と触れ合う機会が増えるといい。</li> <li>見守り隊は地域の子供達が高齢者を大切に思う気持ちになると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア訪問の際の喫茶わらくを継続し地域住民と交流を図る。</li> <li>利用者が地域に貢献できるように「見守り隊」を継続していく。</li> </ul>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の情報交換する時間や情報収集の機会を確保する。</li> <li>利用者が地域に気軽に出向いて行ける機会を増やしていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>春祭り、秋祭りに参加できてよかった。気候が良いときドライブや散歩に出かけることができた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣の地域住民も高齢化で集会所に集まるとき畳でなく椅子を用意してくれと希望があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議で地域の情報交換や情報収集の機会を確保する。</li> <li>利用者が地域に気軽に出向いて行ける機会を増やしていく。</li> </ul>
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら、地域密着サービスとして情報発信していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所としてよくやっていると委員の方に認められた。</li> <li>会議では利用状況等報告で事業所内のことが理解できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域も高齢化でだれが困っているか地域の方から情報発信してもらい、サービスにつなげていけるとよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議の委員である民生委員や自治会長と情報共有を図りながら地域へ情報発信していく。</li> </ul>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の総合訓練など可能な範囲で地域住民の参加を募っていく。</li> <li>毎年、三条市水害対応総合訓練に参加している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域で防災訓練は行われなかった。</li> <li>三条市の防災訓練に参加できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>これからも三条市の水害対応総合防災訓練に参加して行って欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の総合訓練など、可能な範囲で参加を募っていく。</li> </ul>

